

# 丸谷氏に文化勲章



発行所  
山形新聞社  
山形市旅籠町2-5-12  
電話 代表023(622)5271  
Copyright (c) 2011  
Yamagata Shimbun

2011年  
10月25日  
〈火曜日〉

速電  
報版子

購読申し込み  
(9-17時)

0120-81-8040

やまがた  
ニュースオンライン

<http://yamagata-np.jp>

Mbi | eやましん

<http://yamagata-np.jp/k/>



詳しくは山形新聞を  
ご覧ください。

## 本県関係では8人目

### 鶴岡出身 独自の長編小説

政府は25日、2011年度の文化勲章を鶴岡市出身の小説家・丸谷才一氏(86) 〓東京都目黒区 〓などに贈ることを決めた。本県関係の文化勲章受章者は8人目。親授式は11月3日に皇居で行われる。

ほかの受章者は半導体電子工学の赤崎勇(82)、陶芸家の大樋年朗(83)、日本政治外交史の三谷太一郎(75)、分子遺伝学・分子生理学の柳田充弘(70)の各氏。丸谷氏は、文壇に形成されていた私小説的



丸谷才一氏

▽まるや・さいいち氏 1925(大正14)年鶴岡市生まれ。43年(昭和18)年に旧制鶴岡中学校(現在の鶴岡南高)を卒業、45年に徴兵され、青森県で終戦を迎えた。東京大学英文科卒。国学院大助教授を経て、68年の小説「年の残り」で芥川賞。他に谷崎潤一郎賞(小説「たった一

な伝統を根底から覆し、イギリス文学の教養と機知で独自の長編小説を発表。さらに、評論やエッセー、書評など幅広い執筆活動が

評価された。丸谷氏は受章について「(鶴岡市で過ごした)昭和10年代の日本は、訳の分からぬ運命を平気でたどっていた。それを不思議だと思ふ気持ちで大事にしてきた結果が、文化勲章だと思ふ」と独特の表現で語つ

た。文化功労者には、日本政治外交史・国際交流の五百旗頭真(67)、陶芸家の今井政之(80)、応用微生物学の遠藤章(77)、俳優の大滝秀治(86)、日本古典文学の片桐洋一(80)、細胞生物学の黒岩常祥(69)、小説家の加賀乙彦(82)、雅楽の芝祐靖(76)、固体電子工学の菅野卓雄(80)、有機金属化学の玉尾皓平(68)、彫刻家の橋本堅太郎(81)、書家の日比野光鳳(82)、政治学の毛里和子(71)、文化人類学の山口昌男(80)、能楽研究の横道万里雄(95)の15氏を選んだ。

文化功労者の顕彰式は11月4日に東京都内のホテルで行われる。